

福岡県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内48例目)

【概要】

- ・福岡県糸島市 肉用鶏 約3.6万羽
簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

【令和4年12月26日現在の発生状況】

- ・家きん：22道県48事例／防疫措置対象：54農場 4施設 約718万羽
(うち、関東・隣県は3県3事例：**茨城、千葉、埼玉**)
- ・野鳥：20道県126事例
(うち、関東・隣県は4県6事例：**神奈川、静岡、茨城、栃木**)
- ・飼養鳥：4県5事例(うち、関東・隣県は1県1事例：**千葉**)

<農場で働く人(従業員等)等からの感染を防ぐために>

※農場内へは、**人や車、機材を介してウイルスが侵入**します。

これらについて消毒の徹底、機材などの持ち込み制限、

鳥類との接触防止に心がけましょう。

- ・農場で働く方の体(手指、毛髪)、衣類、履物への**ウイルスの付着を防ぐ**とともに、農場外でもできる限り、
①家庭内で鳥類を飼育しない、②野鳥の集まる場所へ出かけない、
③鳥インフルエンザ発生国へは出かけないことを心がけましょう。
- ・ウイルスは車輛(座席、運転席足元を含む)に付着しても
侵入しますので、**消毒の徹底**を心がけましょう。
- ・農場内への私物の持ち込みは**必要最小限**としましょう。

①**早期発見・早期通報**

②家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認

③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び
家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底

④農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

農場周辺の高病原性鳥インフルエンザのウイルスが 非常に多くなっています！

全国的に高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

これまで以上に、本病の発生予防を徹底しましょう！

家きん舎への人や、野生動物によるウイルスの侵入を防ぐことが
特に重要です！

発生予防対策の特に重要なポイント

- 農場内や家きん舎周囲の消毒は毎日行いましょう！
- 家きん舎等への出入り時に消毒の実施・長靴の交換が適切にできているか、動線が交差していないか、今一度、点検・確認をお願いします！
- 長靴はしっかり汚れを落としてから消毒し、踏込消毒槽などの消毒薬は少なくとも毎日、汚れたらその都度、交換しましょう！
- 農場内や家きん舎の周囲にはウイルスが侵入する経路が多く存在していますので、今一度、点検・確認をお願いします！



◆ 飼養家さんの毎日の健康観察を念入りに行い、異状を見つけた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

農林水産省HP「鳥インフルエンザに関する情報」→

